

1. 基本習熟コース

研修分野	一般目標及び行動目標
1-1 医療面接	<p>【一般目標】</p> <p>○患者中心の歯科診療を実施する為、医療面接についての知識、態度及び技能を身につけ、実践する。</p> <p>【行動目標】</p> <p>①コミュニケーションスキルを実践する。</p> <p>②病歴（主訴、現病歴、既往歴及び家族歴）聴取を的確に行う。</p> <p>③病歴を正確に記録する。</p> <p>④患者の心理・社会的背景を配慮する。</p> <p>⑤患者・家族に必要な情報を十分に提供する。</p> <p>⑥患者の自己決定を尊重する（インフォームドコンセントの構築）。</p> <p>⑦患者のプライバシーを守る。</p> <p>⑧患者の心身におけるQOL（Quality Of Life）に配慮する。</p> <p>⑨患者教育と治療への動機付けを行う。</p>
1-2 総合診療計画	<p>【一般目標】</p> <p>○効果的で効率の良い歯科診療を行う為に、総合治療計画を立案に必要な能力を身に付ける。</p> <p>【行動目標】</p> <p>①適切で十分な医療情報を収集する。</p> <p>②基本的な診察・検査を実施する。</p> <p>③基本的な診察・検査の所見を判断する。</p> <p>④得られた情報から診断する。</p> <p>⑤適切と思われる治療法及び別の選択肢を提示する。</p> <p>⑥十分な説明による患者の自己決定を確認する。</p> <p>⑦一口腔単位の治療計画を作成する。</p>
1-3 予防・治療 基本技術	<p>【一般目標】</p> <p>○歯科疾患と機能障害を予防・治療・管理する為に、必要な基本的技術を身に付ける。</p> <p>【行動目標】</p> <p>①基本的な予防法の手技を実施する。</p> <p>②基本的な治療法の手技を実施する。</p> <p>③医療記録を適切に作成する。</p> <p>④医療記録を適切に管理する。</p>

<p>1-4 応急処置</p>	<p>【一般目標】</p> <p>○一般的な歯科疾患に対処する為に、応急処置を要する症例に対して、必要な臨床能力を身に付ける。</p> <p>【行動目標】</p> <p>①疼痛に対する基本的な治療を実践する。</p> <p>②歯、口腔及び顎顔面の外傷に対する基本的な治療を実践する。</p> <p>③修復物、補綴装置等の脱離と破損及び不適合に対する適切な処置を実践する。</p>
<p>1-5 高頻度治療</p>	<p>【一般目標】</p> <p>○一般的な歯科疾患に対処する為に、高頻度に遭遇する症例に対して、必要な臨床能力を身に付ける。</p> <p>【行動目標】</p> <p>①齲蝕の基本的な治療を実践する。</p> <p>②歯髄疾患の基本的な治療を実践する。</p> <p>③歯周疾患の基本的な治療を実践する。</p> <p>④抜歯の基本的な処置を実践する。</p> <p>⑤咬合・咀嚼障害の基本的な治療を実践する。</p>
<p>1-6 医療管理・ 地域医療</p>	<p>【一般目標】</p> <p>○歯科医師の社会的役割を果たす為、必要となる医療管理・地域医療に関する能力を身に付ける。</p> <p>【行動目標】</p> <p>①保険診療を実践する。</p> <p>②チーム医療を実践する。</p> <p>③地域医療に参画する。</p>